

(第三種郵便物認可)

力

受託合成(カスターマイズ品)についても同グループで提案から納品までの一貫体制を7月に始動させる。

黄変米関連なども発売

小麦や大麦などに産生するニバレノールは植物が持つ配糖化酵素により配糖体に代謝される。配糖体が動物の腸管内に入ると、親化合物と同等の毒性を発揮する。同じく麦類に産生するデオキシニバレノールについては、その配糖体との共汚

染の実態について15年から16年にかけて農水省が調査を実施。ニバレノールとその配糖体の共汚染についても調査される見込みで、同社では農水省の関連機関からの受託合成の依頼受け、ニバレノールと

遮熱性舗装を簡単補修

ミラクールがキット開発

遮熱塗料を展開するミラクール(東京都中央区、白木良彦社長)は、遮熱性舗装の簡易補修に向く「ミラクールリペアキット」を開発した。スプレ

ばれる自動車通行量の多い場所は、とくに摩擦が激しい。場合によっては数年おきに補修する必要がある。重交通における道路用遮熱塗料の主流はウレア系やメタクリル酸メチル(MMA)系で、いずれも主剤と硬化剤が反応して固まる。混合して瞬時に硬化するため、施工に液ずつ手早く塗ることでガン施工に近い効果を発



揮する。主剤、硬化剤、ローラー、滑り止め用として工程の最後に散布する骨材などをキットにした。ガンに慣れていない業者で

を問わないミラクールウェイのほか、歩道など軽交通向けに臭気の少ないエマルジョン系の「ミラクールウェイW」も揃える。

専用のスプレーガンが不要で専門業者以外でも簡単に使える。アスファルト舗装の種類については密粒舗装、排水性舗装の双方に対応する。

ミラクールは、社名と同じ製品名を持つ屋根用の遮熱塗料を長年にわたりがけてきた。道路用では用途

三洋化成工業100%の子会社のサンプロは12日、バイオエタノール製造時に使用する有機系消泡剤を開発したと発表した。温度、発酵液(糖み

多様な発酵条件

ノプロバイオエタノールは、社名と同じ製品名を持つ屋根用の遮熱塗料を長年にわたりがけてきた。道路用では用途

多様な発酵条件でも安定した消泡性を発揮する。オイル成分が少ないサトウキビ由来のバイオエタノール向けに最適。すでにブラジルで採用さ

建装建材

タイに統括会社

アイカ工業 アジア展開強化

アイカ工業は、建装建材事業のアジア展開を強化する。12日、タイ・バンコクに新会社を新設し

各地域で好まれるデザインを生み出すことが狙い。アジアにおける統括拠点と位置づけるとともに建装建材商品の販売も行う。新会社を中心に、

インキ関連メーカーの「社食」が注目されている。DICは定期健康診断の結果を踏まえたメニューを開発し、東洋インキSCホールディングス(HD)も栄養バランスの取れた食事を提供。食を通じて社員の健康管理に配慮し、活力向上につ

社食からの取り組み

充実化させる施策がクロ一ズアップされている。運営会社と情報共有



HDの嵐山食堂は埼玉県西川材を使うなど地域と係性を意識して設計

労働省の「生活習慣病予防その他の健康増進を目的として提供する食事の目安」や食事摂取基準15年版を基本とし、給食会社4社の実際のヘルシーメニューの献立を分析し「スマートミール」を

多彩なメニュー

DICは今年、健康経営優良法人2018大規模法人部門(ホワイト500)の認定を受け



炭水化物の比率、食塩相